

※お米作り体験一覧表※

	項目	日程目安	5年生授業の有無	内容	服装・その他	備考	マチコミ配信対象
①	種蒔き	4月中旬	○	・お米作りがどこで行われているのか見学してみましょう。	普段着で良い	児童が種を蒔く様子を見る	全学年
②	代掻き	5月上旬	—	・田んぼの中に入り、田んぼを整えます。 ※グラウンドを整備するようなイメージです。 ※道具が少ないので作業体験ができない場合がございます。	田んぼセット		5年生
③	田植え	5月上旬	○	・水田に稲の苗を植えます。	田んぼセット		全学年
④	草取り	6月下旬	○	・雨天中止となる場合がございます。 ・田んぼの中と周りの草を取ります。	田んぼセット		5年生
⑤	稲刈り準備	9月中旬	—	・田んぼの外側を刈り、⑥の稲刈りに備えます。 ・オダを立てます、重いので男性が来てくれると助かります。	基本的には作業しやすい 服装だが、降雨後は田んぼセットが無難。	オダ・・・刈った稲を乗せるための物干しの様なもの。	5年生
	収穫祭	未定	—	・まち協（お米作り応援隊）の方や、お米作りの先生（山崎さん）と、お疲れ様を兼ねて。一部参加費が必要な場合もあります。（飲食をする場合）	田んぼセット		まち協から個別配信
⑥	稲刈り	9月中旬	○	・児童が刈った稲を結びオダに乗せます。 ■人数が必要です。	田んぼセット		全学年
⑦	脱穀	未定	—	・脱穀機で取り切れなかった粃を手作業で取ります →少しでも多くのお米を収穫しましょう♪ ■人数が必要です。※天候に左右されます。	基本的には作業しやすい 服装だが、降雨後は田んぼセットが無難。	稲刈り後、3日連続で晴れた後に実施。天候に左右され、当日集合の声がかかる場合があります。	全学年
⑧	お米作りお礼の会	11月下旬	○	・家庭科室にて、収穫した「小竹米」で5年生がおにぎりを作って山崎先生と協力者へふるまい、お米についての学習を発表します。	学校で行うので、 普段着で良い		学校からまち協にお声掛け

【田んぼセットとは】

◎汚れてもよい服装

- ・長袖・・・夏でも虫がいるので通年長袖推奨
- ・長ズボン・・・裸足になる場合はデニムを避ける
- ・半ズボン・・・裸足で作業する場合は良いかも

◎軍手

- ◎田んぼ用の長靴  
(一般的な長靴ではありません。用意する場合はGW前の購入を推奨。)
- ◎タオル・着替え・水筒

【その他連絡事項】

- ・見学だけでもOKです。
- ・子連れ可→お子さんから目を離さないでください。